

「みえ国際ウィーク 2017」 キックオフイベント

三重県では、伊勢志摩サミットを契機に、県内におけるグローバルな人材の育成・活躍につなげるため、サミットが開催された5月26・27日の前後2週間程度を「みえ国際ウィーク」と決めました。

県民、企業、団体、市町による「みえ国際ウィーク」期間中の取組を促進するため、キックオフイベントを開催します。

特に、高校生や大学生など三重の将来を担う若い方々の参加をお待ちしています。

1 開会 (13:00-13:05)

挨拶 (三重県知事)

パネリスト:

タレント

春香 クリスティーンさん

スイス・チューリッヒ生まれ。父が日本人で、母がスイス人のハーフ。英語、日本語、独語、仏語の4ヶ国語を操る。2008年、高校2年生の時に単身来日し、タレント活動を開始。テレビのコメンテーターなどを務める。政治にも関心が高く、伊勢志摩サミットでは、ジュニア・サミットや国際メディアセンターを取材



名古屋外国語大学教授

高瀬 淳一さん

専門は情報政治学とサミット研究。日本における唯一のG7(G8)サミットの研究者であり、著書に「サミットがわかれば世界が読める」など。伊勢志摩サミット開催中は、伊勢市の国際メディアセンターからテレビ・新聞に出て解説



ファッション・ジャーナリスト

生駒 芳子さん

『VOGUE』『ELLE』での副編集長を経て、2004年より『マリ・クレール日本版』編集長に就任。2008年11月の独立後は、日本の伝統工芸を世界発進するプロジェクト「工芸ルネッサンス WAO」の総合プロデューサーを務める。伊勢志摩サミットでは、三重情報館や配偶者プログラム等をサポート。



三重県知事

鈴木 英尙 (コーディネーター)



2 パネルディスカッション (13:05-14:30)

テーマ:「The sky is the limit」
(可能性は無限大だ)

伊勢志摩サミットを肌で感じたパネリストが、サミットのレガシーを生かし、無限に広がる可能性に挑戦していく県民を後押しします。

※「みえ国際ウィーク 2017」については、同期間中における企業、団体からの取組を募集しています。詳細は、下記 URL をご覧ください。

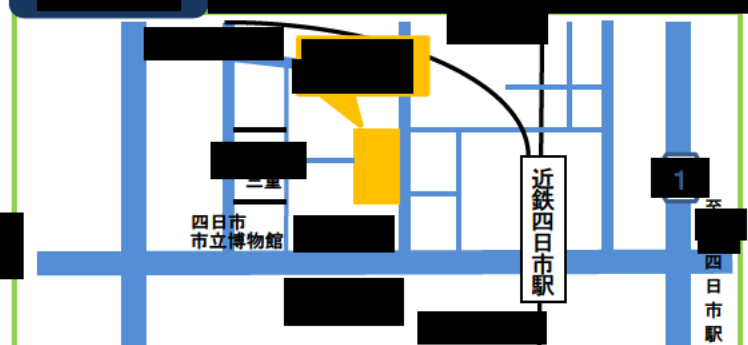
<<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0030300041.htm>>



参加費

定員

会場





住所(※)	〒		
ふりがな 氏名(※)		電話番号(※)	() -
メールアドレス		FAX 番号	
団体・法人・学校名		役職・部署名	



手話通訳申込	有 ・ 無	要約筆記申込	有 ・ 無
--------	-------	--------	-------

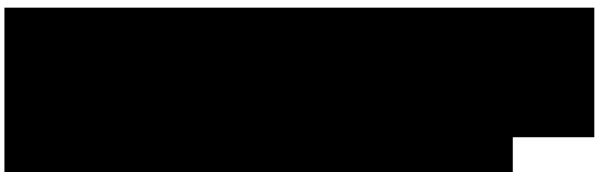


車いす席申込	有 ・ 無
--------	-------

申込・お問い合わせ先



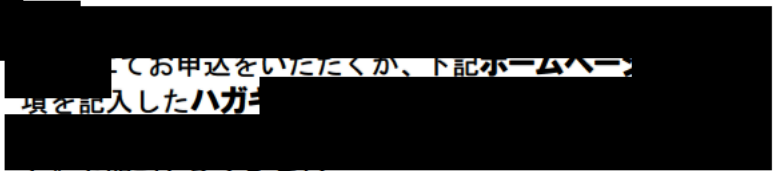
加証をご持参ください。 当日は参



申込方法



※手話通訳及び要約筆記のお申込は、平成29年2月19日(日)
(必着)までにお申込ください。



『お申込をいただくか、下記ホームページ
項を記入したハガキ
』と明記してください。
※電話及びEメールでのお申込は受け付けません。



<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/dform.do?acs=kokusai>

<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/iform.do?acs=kokusai>

<https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/sform.do?acs=kokusai>